

大人も子どもも楽しむ1日

11月11日 第7回全町教育まつり

第7回全町教育まつり（全町教育推進会議主催）が11月10日、町公民館で開催され、幼児から高齢者まで約570人が参加しました。

参加者全員が輪になって踊る新得音頭でスタートし、リースづくりや紙コップロケットづくり、ホットドッグづくり、しんとくふるさと歌留多などのワークショップのほか、子ども縁日・駄菓子コーナー、学校給食試食コーナーが設けられ、ステージ発表では手話コーラス、三味線などが披露され大人と子どもが一緒に盛り上がりました。



十勝に響く、望郷の歌



11月10日 中村 仁美 屈足コンサート

町芸術鑑賞事業実行委員会主催による中村仁美屈足コンサートが屈足総合会館で開かれ、町内外から約150人が来場しました。

中村さんは土幌町出身の演歌歌手。今年6月に戸川よし乃から本名の中村仁美に改名し、歌手人生の第2章を歩み始めました。

この日は、デビュー曲の「すずめは雀」のほか、新曲の「冬紅葉」「北の別れ唄」を熱唱し、訪れた観客を魅了しました。

多彩な文化芸術が一堂に



11月3、4日 町民芸能芸術祭

町文化連盟と町教育委員会の共催による町民芸能芸術祭が屈足総合会館（展示1～3日、舞台3日）と町公民館（展示2～4日、舞台4日）の2会場で開かれました。

展示・舞台両部門とも、子どもから大人まで幅広い世代の町民がサークルや個人ごとに出品・出演しました。会場には多くの人々が訪れ、新得町が誇る文化芸術の数々に見入っていました。

話題のアルバム

若い感性が地域の未来を切り開く

11月13日 夢SKIP 第2回地域発表会

屈足中学校の生徒が自ら地域を考え、地域のために行動することを目的とした総合的学習『新得屈足・アイ♡アイ・プロジェクト～地域の今をみつめ、地域の未来を考える～』（愛称：夢SKIP）の第2回地域発表会が屈足総合会館で行われ、町民ら約50人が集まりました。

今回は食をテーマとして「屈足グルメGP 2018」を開催。学校組織を1つの株式会社「屈中総合開発ホールディングス」に見立て、生徒が4つのグループ会社に分かれ、それぞれが考えた地元の野菜を使った料理のプレゼンテーションを行いました。

来場者による投票のほか特別審査員5人が審査を行い、結果は12月21日の終業式で発表されます。果たしてどの会社が最優秀賞に輝くのでしょうか？

会社名①：6人のグルメ家 メイン食材：しいたけ

料理名：『しいたけのぎょうざのアカデミア』

会社名②：Syokuei グルメヒーロー メイン食材：かぼちゃ

料理名：『屈足やわふわヒヨコパンキン』

会社名③：LaKuttari メイン食材：じゃがいも

料理名：『ラ・ラ・ピッツァ』

会社名④：屈足食品開発株式会社 KSK- メイン食材：にんじん

料理名：『キャロット♡ぎょうざ』



仲間との鍛錬の成果、ぶつけ合う



11月11日 第9回十勝カップ秋季柔道大会

町民体育館にて第9回十勝カップ秋季柔道大会（実行委員会主催）が開かれ、管内の柔道少年少女が激しくしのぎを削りました。

個人戦は男女14階級に分けて行われ、幼児から中学生まで総勢773人が出場。団体戦は男女共通で小学生低学年の部に24チーム、高学年の部に36チーム、中学生の部に24チームが出場しました。

町内出場者の上位入賞は次の通りです。

・小学6年生男子の部 優勝 箕浦 裕斗さん

力作が勢揃い



11月10日、11日 陶芸センターまつり

陶芸センターまつりが町陶芸センターで開催され、町内外から多くの陶芸ファンが訪れました。

陶芸センター商品はんば市、来年の干支猪の置物の先行販売が行われ、初日のスタートには売店への入室を待つ人の列ができるなど大盛況。

また、絵付け体験では参加者が思い思いの絵を描き陶芸に親しんだほか、陶芸教室の受講生の作品展示や職員による陶芸の実演が行われ、訪れた人を楽しませました。